

報道関係各位

 2019年5月9日（木）  
 パーク24株式会社

## 3人に1人が運転支援機能付きのクルマに乗ったことがある ～7割は運転支援機能付きのクルマを購入したい～

パーク24株式会社(本社:東京都品川区、社長:西川光一)は、ドライバー向け会員制サービス「タイムズクラブ」※の会員を対象に実施した、「運転支援機能付きのクルマ」に関するアンケート結果を発表いたします。



### 調査結果トピックス

- ① 3人に1人は運転支援機能付きのクルマに乗ったことが「ある」
- ② 乗車経験があるクルマとしては「前方衝突防止機能付き車両」が最多
- ③ 運転支援機能が作動した「経験あり」は67%。半数以上は駐車時に作動
- ④ 将来クルマにつけたい機能は「衝突防止機能」
- ⑤ 7割は運転支援機能付きのクルマを購入したい



パーク24は、毎月9日に、クルマの運転や交通に関するアンケートの調査結果を発表しています。

今月の「運転支援機能付きのクルマ」についてのアンケート結果詳細は以下の通りです。

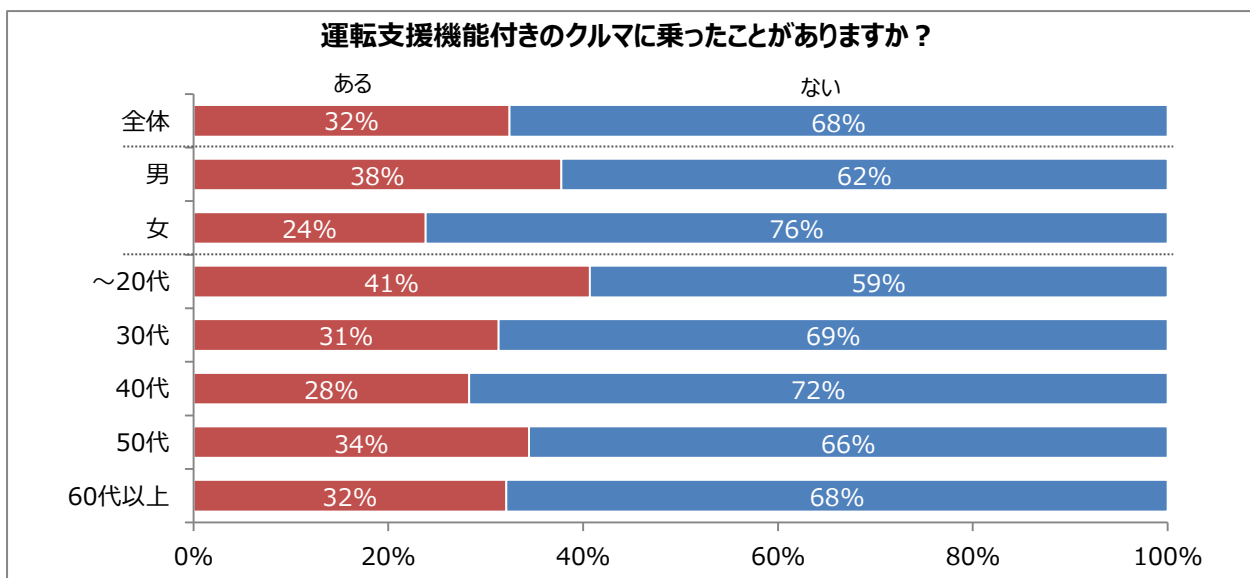
※入会金・年会費無料の会員制ポイントプログラム。タイムズパーキングやタイムズカーレンタル、タイムズカーシェアの利用等でポイントがたまる他、会員限定サービス等を提供。会員数約752万人(2019年3月末現在)

※本アンケートは、クルマに関わるサービスを利用した方々を対象としたものです。

### ①3人に1人は運転支援機能付きのクルマに乗ったことが「ある」

年々、装着率が増加している運転支援機能ですが(出典:運転支援技術・自動運転技術の進化と普及 - 国土交通省)、実際に運転支援機能付きのクルマに乗ったことが「ある」という回答は3割でした。

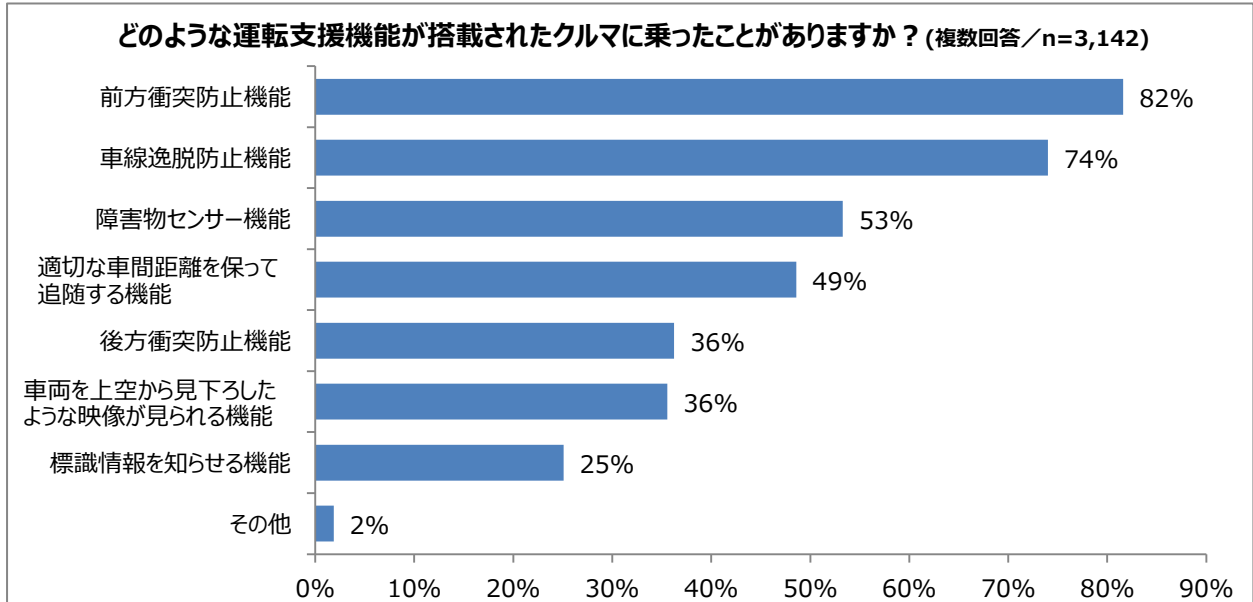
乗ったことが「ある」割合は、男女別で見ると男性のほうが女性より14ポイント高くなっています。年代別においては、20代以下が最も高く、4割を超えています。





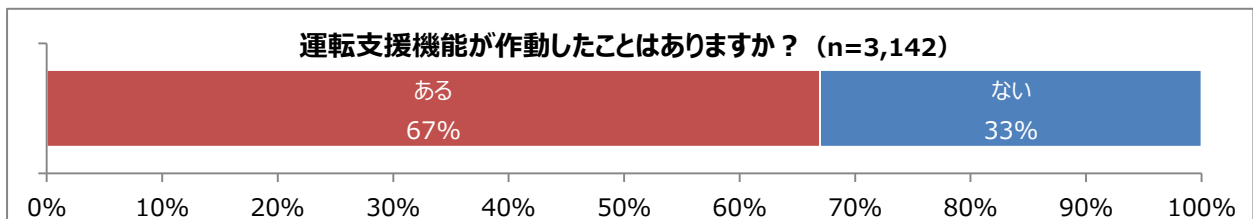
②乗車経験があるクルマとしては「前方衝突防止機能付き車両」が最多

運転支援機能付きの車両に乗ったことが「ある」と回答した人を対象に、搭載されていた機能を尋ねると、「前方衝突防止機能」が82%で最多でした。次いで、「車線逸脱防止機能」が74%、「障害物センサー機能」53%でした。その他には、「駐車支援システム機能」などの回答がありました。



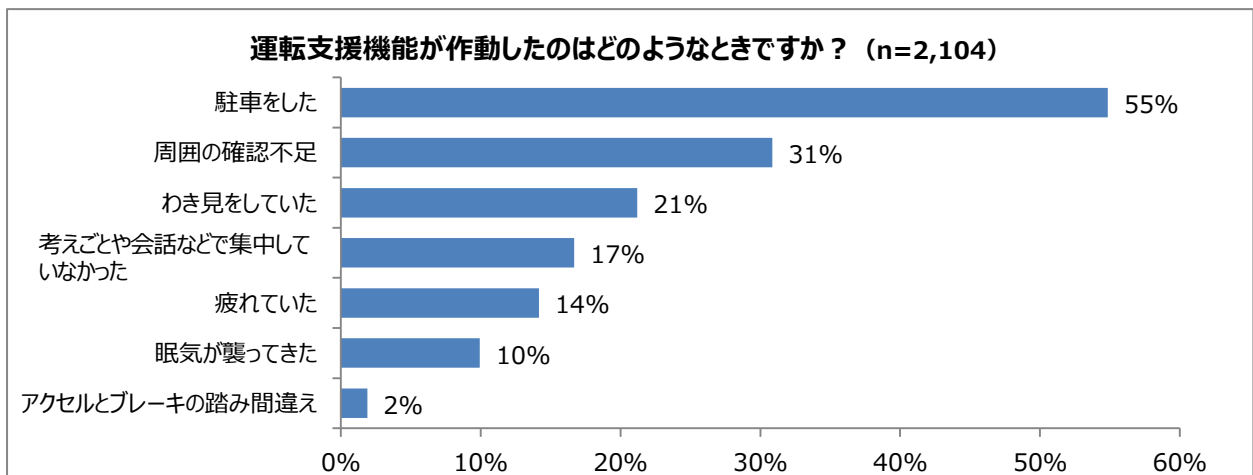
③運転支援機能が作動した「経験あり」は67%。半数以上は駐車時に作動

運転支援機能が作動した経験がある人は67%で、性別や年代別による大きな違いはありませんでした。



運転支援機能が作動したシーンとしては、「駐車をした」ときが55%で最多でした。以降、「周囲の確認不足」が31%、「わき見をしていた」が21%となっています。

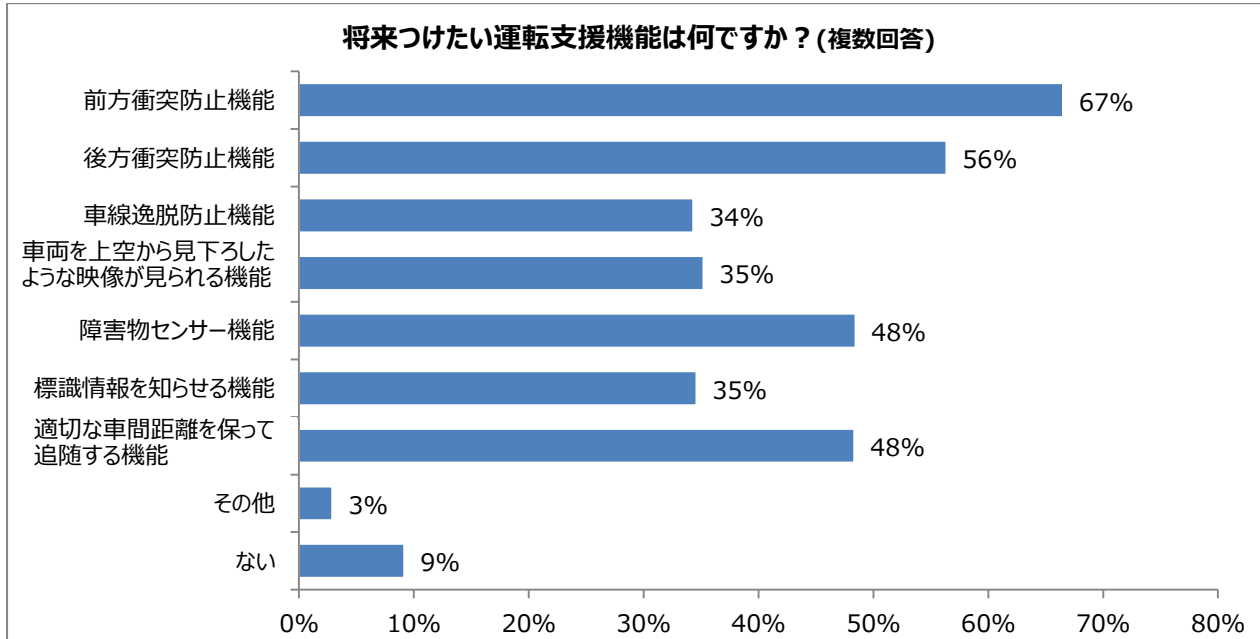
バックや切り返しなどの操作が増える駐車時は、運転支援機能が作動することが多いようです。



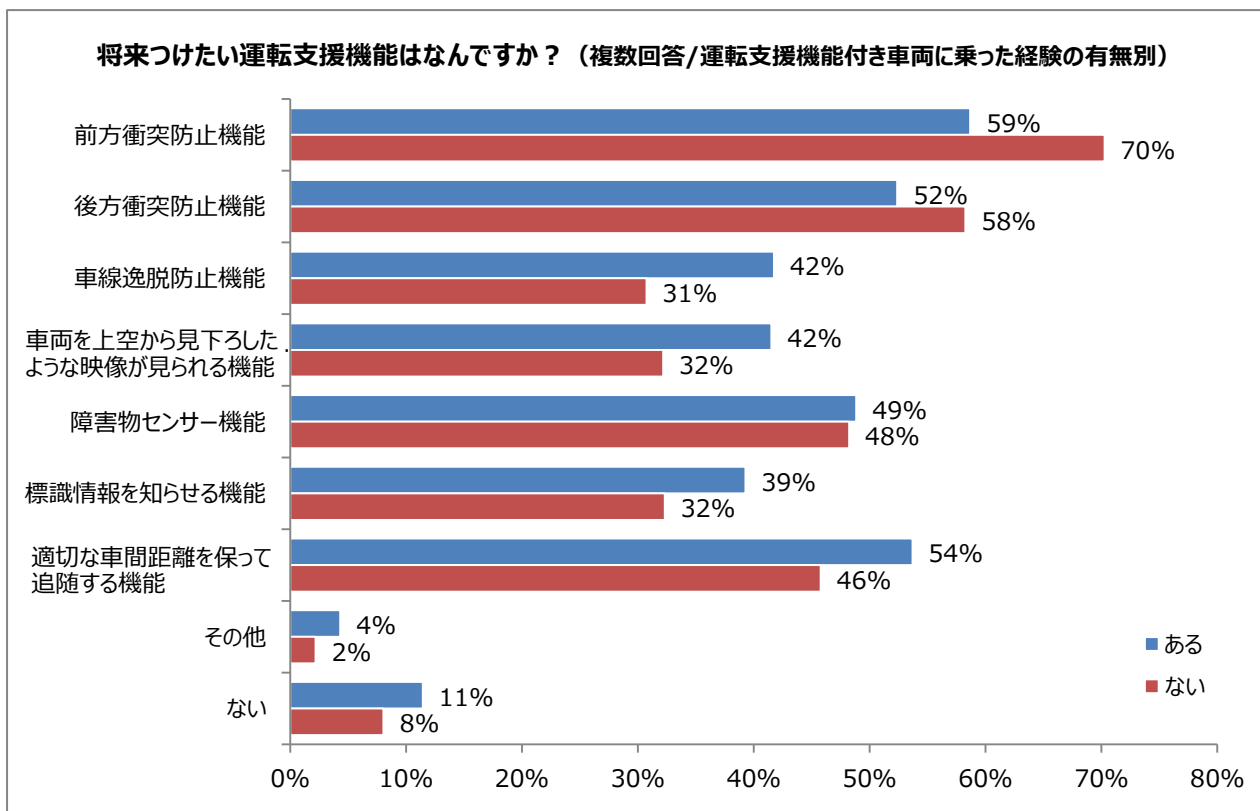


④将来クルマにつけたい機能は「衝突防止機能」

将来クルマにつけたい機能としては「前方衝突防止機能」がトップで67%でした。2位は「後方衝突防止機能」56%、3位は「障害物センサー機能」と「適切な車間距離を保って追従する機能」で48%となりました。



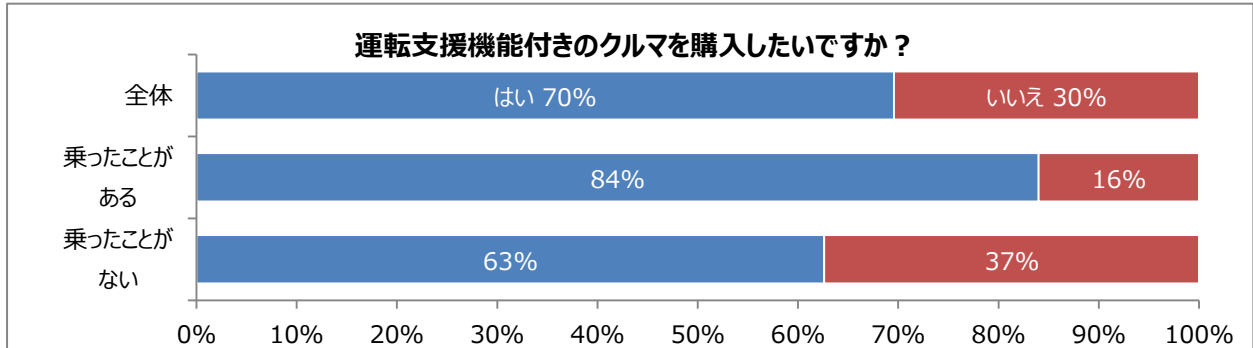
運転支援機能がついたクルマに乗った経験が「ある」と「ない」人を比較すると、「前方衝突防止機能」と「後方衝突防止機能」のみ、乗った経験がない人が「つけたい」と回答した割合が高くなりました。





⑤7割は運転支援機能付きのクルマを購入したい

運転支援機能付きのクルマを購入したいという人は、7割にのびりました。運転支援機能付きのクルマに乗ったことがある人は、「購入したい」が8割を超え、乗ったことがない人よりも20ポイント以上高くなっています。機能の利便性や安全さを実際に体験することで、購入意欲が高まるようです。



国土交通省の調べによると、衝突被害軽減ブレーキ装着車の追突事故発生率は、非装着車の3分の1に減少しているとの結果が出ています※。

事故は起こさないことが一番ですが、万が一に備えて運転支援機能を搭載することにより、事故を未然に防げる可能性が高まります。

しかし、運転支援機能はあくまでも運転を“サポート”する機能です。機能に頼りすぎずに、安全運転を心がけましょう。

※出典：国土交通省中部運輸局 交通政策部・自動車技術安全部 平成28年(2016年)2月29日定例記者懇談会発表資料

■調査概要

調査対象：タイムズクラブ会員

(2017年12月12日以降に入会し、直近でパーク24グループのサービス※を利用された方)

※対象サービス：時間貸駐車場・予約制駐車場・カーシェア・レンタカー

調査方法：非公開型インターネットアンケート

調査期間：2018年12月12日～2018年12月18日

有効回答者数：9,683名

※調査結果は、四捨五入による端数処理のため、構成比が100%にならない場合があります。

※本リリースは国土交通記者会、自動車産業記者会に配布しております。